

# 労働力調査（基本集計）

2024年(令和6年)10月分

## 結果の概要

### 【就業者】

- 就業者数は6813万人。前年同月に比べ42万人の増加。27か月連続の増加
- 雇用者数は6166万人。前年同月に比べ77万人の増加。32か月連続の増加
- 正規の職員・従業員数は3688万人。前年同月に比べ77万人の増加。12か月連続の増加。非正規の職員・従業員数は2144万人。前年同月に比べ4万人の増加。2か月ぶりの増加
- 主な産業別就業者を前年同月と比べると、「情報通信業」、「医療、福祉」などが増加

### 【就業率】（就業者/15歳以上人口×100）

- 就業率は61.9%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇
- 15～64歳の就業率は79.8%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇

### 【完全失業者】

- 完全失業者数は170万人。前年同月に比べ5万人の減少。3か月連続の減少
- 求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が3万人の減少。「自発的な離職（自己都合）」が9万人の減少。「新たに求職」が2万人の増加

### 【完全失業率】（完全失業者/労働力人口×100）

- 完全失業率（季節調整値）は2.5%。前月に比べ0.1ポイントの上昇

### 【非労働力人口】

- 非労働力人口は4010万人。前年同月に比べ52万人の減少。32か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		10月	9月	8月	7月
15歳以上人口	10998	-17	-19	-31	-34
労働力人口	6984	37	18	30	28
就業者	6813	42	27	42	23
男	3704	-4	-16	5	9
女	3109	46	43	38	15
自営業主・家族従業者	618	-35	-3	-15	-12
雇用者	6166	77	25	52	28
役員を除く雇用者	5832	80	24	35	6
正規の職員・従業員	3688	77	59	22	34
非正規の職員・従業員	2144	4	-34	13	-29
（主な産業別就業者）					
農業、林業	193	2	-12	-10	4
建設業	474	-15	-21	2	11
製造業	1036	-17	19	6	-9
情報通信業	307	22	22	19	4
運輸業、郵便業	342	5	6	-3	-24
卸売業、小売業	1056	4	-2	10	9
金融業、保険業	160	1	-1	3	-9
不動産業、物品賃貸業	141	4	0	6	-1
学術研究、専門・技術サービス業	251	-3	10	19	13
宿泊業、飲食サービス業	415	7	1	10	1
生活関連サービス業、娯楽業	235	7	11	4	0
教育、学習支援業	347	2	-18	-8	-10
医療、福祉	918	12	3	-2	19
サービス業(他に分類されないもの)	475	2	11	-9	-8
就業率	61.9	0.4	0.4	0.6	0.4
うち15～64歳	79.8	0.7	0.5	0.6	0.5
男	84.6	0.0	-0.2	0.3	0.3
女	74.9	1.4	1.2	0.9	0.6
うち20～69歳	81.5	0.8	0.5	0.7	0.6
完全失業者	170	-5	-9	-11	5
（理由別）					
非自発的な離職	38	0	-2	-4	-2
うち勤め先や事業の都合	20	-3	-1	-1	0
自発的な離職（自己都合）	72	-9	-3	-9	7
新たに求職	47	2	1	4	0
非労働力人口	4010	-52	-38	-62	-60

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		10月	9月	8月	7月
完全失業率	2.5	0.1	-0.1	-0.2	0.2
男	2.8	0.1	0.2	-0.2	0.1
女	2.1	0.0	-0.3	-0.2	0.2

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

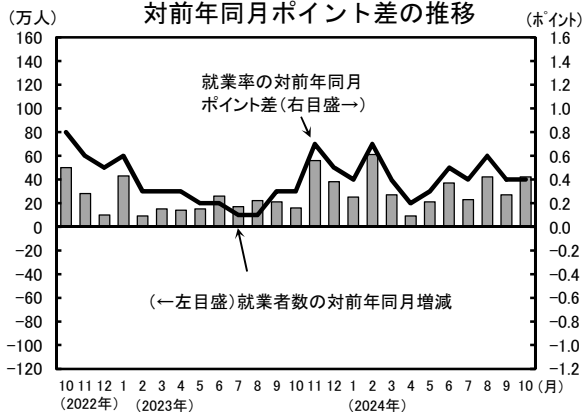
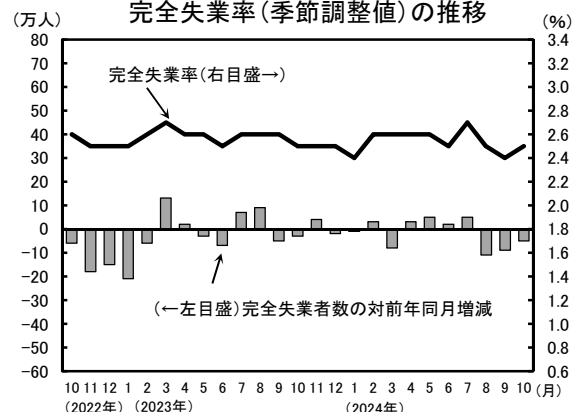


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



# I 就業者の動向

## 1 男女別就業者数

- 就業者数は6813万人。前年同月に比べ42万人(0.6%)の増加。27か月連続の増加。
- 男性は3704万人。4万人の減少。
- 女性は3109万人。46万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

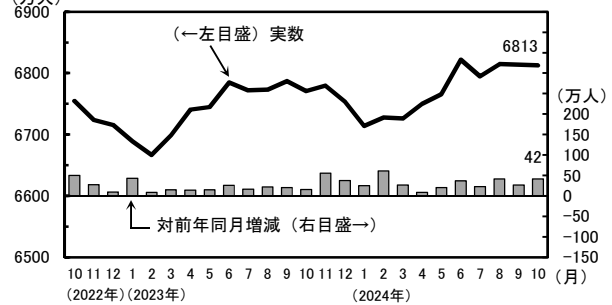
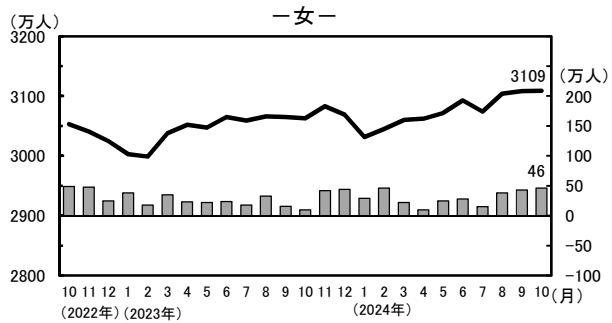
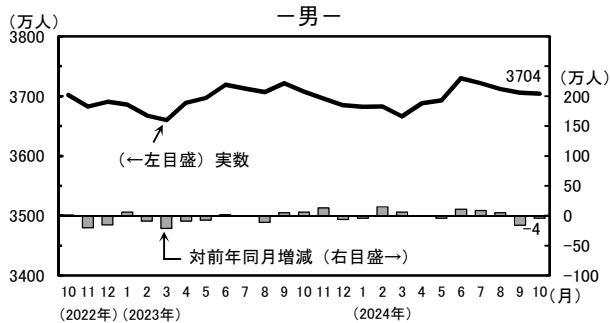


図3-2 就業者数の推移(男女別)



## 2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は618万人。前年同月に比べ35万人(5.4%)の減少
- 雇用者数は6166万人。前年同月に比べ77万人(1.3%)の増加。32か月連続の増加。
- 男性は3306万人。17万人の増加。
- 女性は2860万人。59万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	(万人)	
	2024年10月	対前年同月増減
就業者	6813	42
自営業主・家族従業者	618	-35
雇用者	6166	77
男	3306	17
女	2860	59

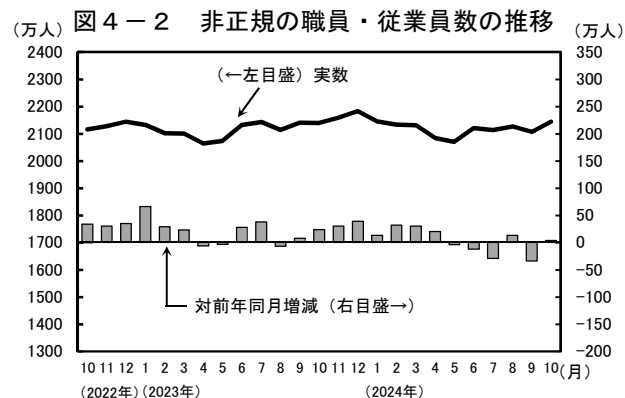
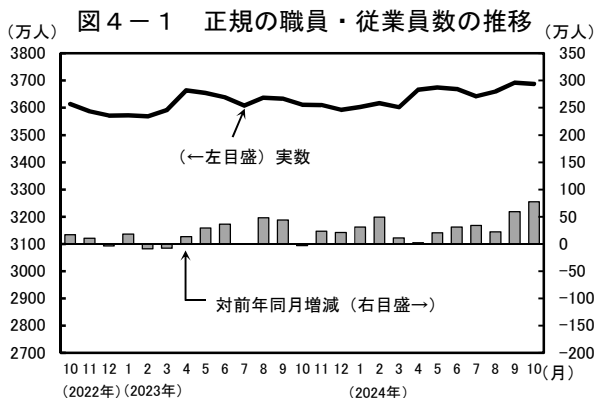
## 3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3688万人。前年同月に比べ77万人(2.1%)の増加。12か月連続の増加
- 非正規の職員・従業員数は2144万人。前年同月に比べ4万人(0.2%)の増加。2か月ぶりの増加
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.8%。前年同月に比べ0.4ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2024年10月	男女計			男			女		
	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合	実数	対前年同月増減	割合
	役員を除く雇用者	5832	80	-	3054	19	-	2778	61
正規の職員・従業員	3688	77	63.2	2354	19	77.1	1334	58	48.0
非正規の職員・従業員	2144	4	36.8	700	0	22.9	1444	3	52.0
パート	1012	-6	17.4	131	4	4.3	881	-10	31.7
アルバイト	499	17	8.6	247	6	8.1	253	12	9.1
労働者派遣事業所の派遣社員	163	4	2.8	64	3	2.1	99	1	3.6
契約社員	278	-4	4.8	143	-10	4.7	135	5	4.9
嘱託	106	-7	1.8	70	-5	2.3	35	-4	1.3
その他	85	0	1.5	44	0	1.4	41	0	1.5

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



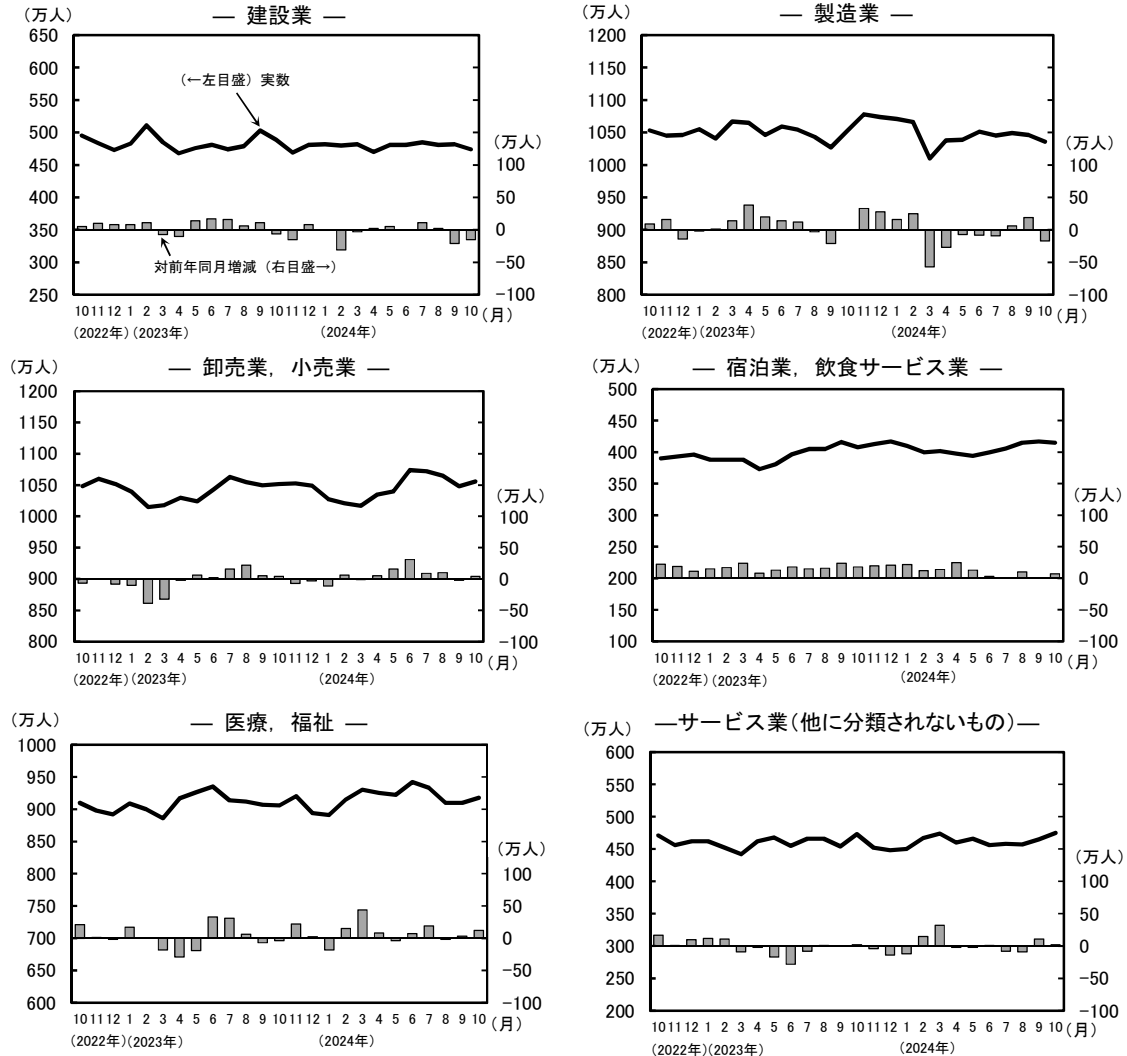
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2024年10月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・ 技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	193	6620	474	1036	307	342	1056	160	141	251	415	235	347	918	475
対前年同月 増減	2	40	-15	-17	22	5	4	1	4	-3	7	7	2	12	2
対前年同月 増減率(%)	1.0	0.6	-3.1	-1.6	7.7	1.5	0.4	0.6	2.9	-1.2	1.7	3.1	0.6	1.3	0.4

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者率

- ・ 就業者率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.9%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇
- ・ 15~64歳の就業者率は79.8%。前年同月に比べ0.7ポイントの上昇。  
男性は84.6%。前年同月と同率。女性は74.9%。1.4ポイントの上昇
- ・ 20~69歳の就業者率は81.5%。前年同月に比べ0.8ポイントの上昇

図6-1 就業者率(総数)及び  
対前年同月ポイント差の推移

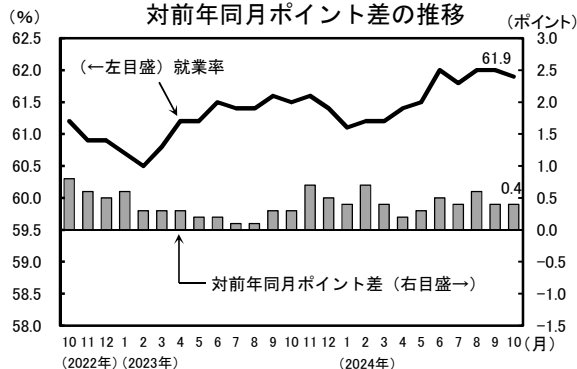
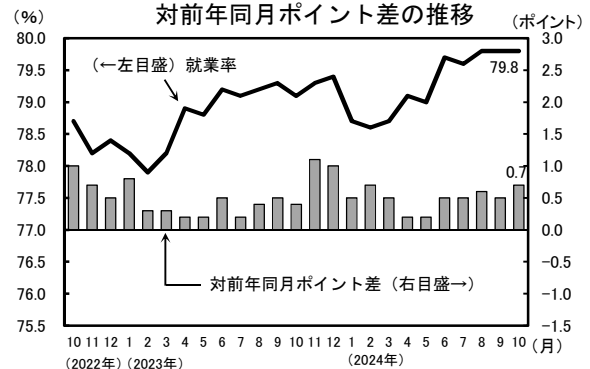


図6-2 就業者率(15~64歳)及び  
対前年同月ポイント差の推移



## II 完全失業者の動向

### 1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は170万人。前年同月に比べ5万人(2.9%)の減少。3か月連続の減少
- 男性は103万人。前年同月に比べ5万人の増加。女性は68万人。前年同月に比べ9万人の減少

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

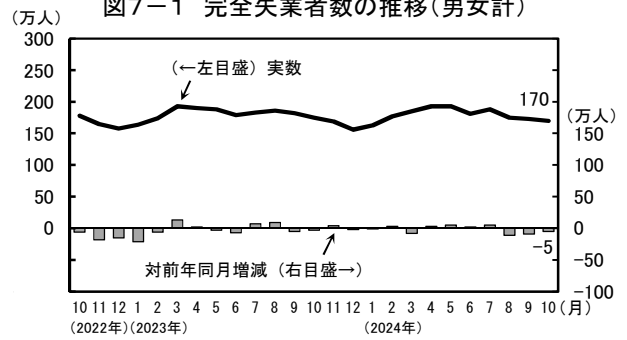
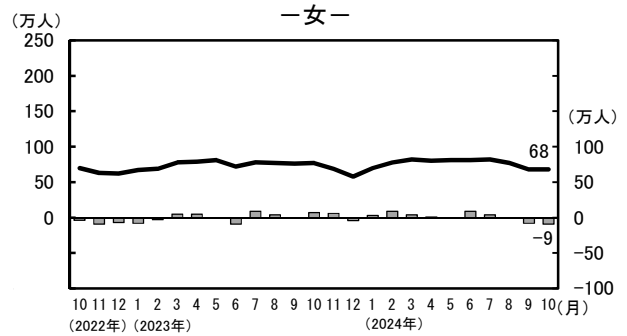
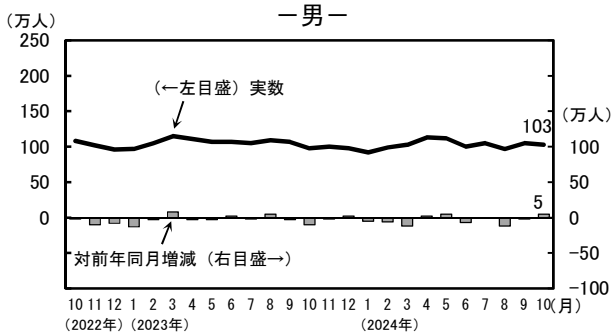


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



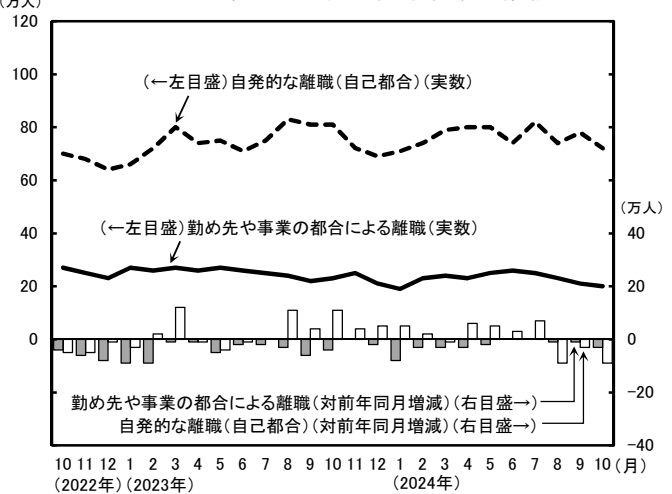
### 2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は20万人と、前年同月に比べ3万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は72万人と、前年同月に比べ9万人の減少、「新たに求職」は47万人と、前年同月に比べ2万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2024年10月	男女計 (万人)	
	実数	対前年同月増減
完全失業者	170	-5
仕事をやめたため求職	110	-9
非自発的な離職	38	0
定年又は雇用契約の満了による離職	18	3
勤め先や事業の都合による離職	20	-3
自発的な離職(自己都合)	72	-9
新たに求職	47	2
学卒未就職	8	2
収入を得る必要が生じたから	23	-3
その他	16	3

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



### 3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「25～34歳」、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前年同月に比べ増加
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「35～44歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2024年10月	男女計		男		女	
	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減	実数	対前年同月増減
総数	170	-5	103	5	68	-9
15～24歳	23	-1	13	0	10	-1
25～34歳	37	-6	23	3	15	-8
35～44歳	27	-3	17	1	10	-4
45～54歳	34	2	18	1	15	0
55～64歳	34	3	20	-1	14	4
65歳以上	15	-1	11	0	4	0
(再掲)55～59歳	17	-1	9	-3	8	2
(再掲)60～64歳	17	3	11	2	6	2

### Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

#### 1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6798万人。前月に比べ16万人(0.2%)の増加
- ・雇用者数は6152万人。前月に比べ28万人(0.5%)の増加

#### 2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は171万人。前月に比べ3万人(1.8%)の増加
- ・内訳をみると、  
「非自発的な離職」は2万人(5.4%)の増加。  
「自発的な離職(自己都合)」は4万人(5.4%)の減少。  
「新たに求職」は2万人(4.1%)の減少

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。  
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

#### 3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月に比べ0.1ポイントの上昇(男女別)
- ・男性は2.8%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇
- ・女性は2.1%と、前月と同率

#### 4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は4020万人。前月に比べ17万人(0.4%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

季節調整値	実数	(万人、%、ポイント)			
		対前月増減			
		10月	9月	8月	7月
就業者	6798	16	-9	25	-20
男	3697	10	-13	-5	-7
女	3099	5	2	30	-14
うち雇用者	6152	28	-14	34	-15
男	3301	17	-8	6	-6
女	2850	10	-6	27	-8
正規の職員・従業員	3687	2	35	15	-17
非正規の職員・従業員	2136	41	-33	21	-7
完全失業者	171	3	-4	-15	11
男	104	1	7	-8	5
女	68	3	-10	-8	6
非自発的な離職	39	2	-2	-6	-1
自発的な離職(自己都合)	70	-4	4	-11	7
新たに求職	47	-2	-1	2	1
完全失業率	2.5	0.1	-0.1	-0.2	0.2
男	2.8	0.1	0.2	-0.2	0.1
女	2.1	0.0	-0.3	-0.2	0.2
非労働力人口	4020	-17	16	-11	2
男	1509	-13	9	15	-4
女	2510	-6	8	-25	6

注) 季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

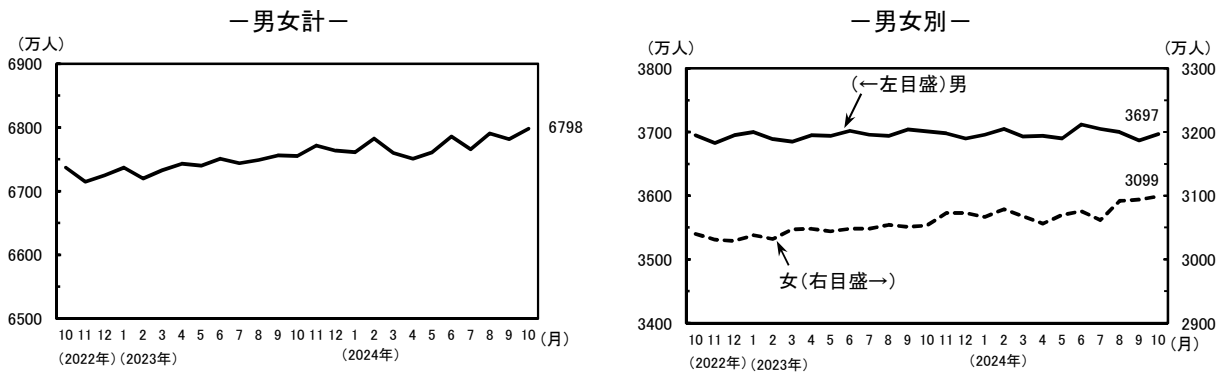


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

